

別表H(1) 13欄の明細表

事業年度	令和	5	年度
	自	令和5年4月1日	
	至	令和6年3月31日	

法人名	(公財)	東京都〇〇振興財団
申請 事務 担当者	氏 名	東京 太郎
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	メールアドレス	△△@×××××

ステップ1

小計9,596,720円 (自動計算)

✓ 損益計算書内訳表の公益目的事業会計に計上された収益のうち、別表H(1)の3欄から12欄に当てはまらないものがあれば、その金額を算出します。

(1)

雑収益53,000

為替差益3,200

売却益6,740,000

公益目的保有財産を除く特定資産等の運用利息（8欄に該当しない運用利息）420

その他100

(内訳：〇〇〇)

(2) 法人任意の他会計振替額（6欄に該当しない振替額）2,800,000

ステップ2

小計0円 (自動計算)

※「0円」と表示された場合、ステップ2の加算はありません。

✓ ステップ1の「小計」に記載された額を13欄に入力し、そこで算出された14欄の額を下記入力してください。…①
また、2欄及び20欄の額も、下記入力してください。…②
上記①②を入力した結果、右上の「小計」に表示される金額が、ステップ2で13欄に加算する金額です。

2欄4,970,000

14欄101,500,000

20欄78,900,000

ステップ3

小計60,320,000円 (自動計算)

※「0円」と表示された場合、ステップ3の加算はありません。

✓ ステップ2の「小計」に記載された金額を、別表H(1)13欄に加算します。加算した結果、1欄の金額は、下記の通りとなります。最後に、別表C(2)最下段「＜参考値＞公益目的の3から6の財産の合計額」を下記入力してください。その結果、右上の「小計」に表示される金額が、ステップ3で加算する金額です。
最後に、このステップ3の「小計」を、ステップ2までで記載された別表H(1)13欄に加算してください。

1欄27,570,000

「公益目的の3から6の財産の合計額」87,890,000

に入力してください。

◆定期提出書類の手引き(公益法人編)55ページの13欄の説明

- (ア) 損益計算書内訳表の公益目的事業会計に計上された収益のうち、3欄から12欄に当てはまらないものがあれば、当該金額を13欄に記載してください。
- (イ) 収益事業等会計や法人会計など公益目的事業会計以外に計上されている財産であって、公益目的事業に費消するために他会計振替等により新たに公益目的事業財産に振り替えた財産があれば、当該財産に相当する金額を13欄に記載してください。
- (ウ) 上記の他に、公益目的事業財産以外の財産で、公益目的事業のために費消した額があれば、当該金額を13欄に記載してください。

13欄明細 (自動計算)

13欄	合計69,916,720円	(ア)	6,796,720円
		(イ)	2,800,000円
		(ウ)	60,320,000円

※ ステップ3までに必要箇所を入力すると、上記明細が自動計算されます。「合計」欄に記載の数値を、別表H(1)13欄に入力してください。

- 本明細表は、令和5年12月4日改訂、内閣府発行「定期提出書類の手引き（公益法人編）」に基づく様式です。
- ステップ3に改定前手引きにおける13欄(ウ)の加算プロセスを設けていますが、内閣府発行FAQ(よくある質問)VI-6-②にもあるとおり、その調整は実際に認定取消しとなった際の対応とすることも可能です。
- ステップ3を行わない場合、ステップ2の加算プロセスを行わないことも可能です。なお令和5年12月4日の様式改訂に伴い、1欄がマイナスとなる場合は、自動的に1欄はゼロに補正されることになります。